2026年度第2四半期決算 および
2026年度業績見通し

2026年11月5日

帝人株式会社

決算発表のポイント

2026年度第2四半期実績

- 事業利益：308億円（前年同期比+178億円、期初の年間業績見通し300億円に対し103％の進捗）
  - ✓全てのセグメントで前年同期比増益（特にスペシャリティマテリアルズ、エレクトロニクス＆エナジー）
- 当期利益：525億円（前年同期比+1,074億円、26年4月にアラミドペーパー事業の譲渡完了）

2026年度業績見通し（前回見通しより上方修正）

- 事業利益：400億円（前年度比+142億円、前回見通し比+100億円）
  - ✓エレクトロニクス＆エナジーでの堅調な販売等が牽引
- 当期利益：500億円（前年度比+1,380億円、前回見通し比+50億円）
- 年間配当：1株当たり50円を予定（中間25円で決定、期末25円）　※前回見通しから変更なし

特記事項

- 10月1日付で帝人フロンティア㈱と旭化成アドバンス㈱の経営統合が完了し、「TAフロンティア㈱」として始動

目次

1　2026年度第2四半期決算

2　2026年度業績見通し

3　参考資料

目次

1　2026年度第2四半期決算

2　2026年度業績見通し

3　参考資料

実績サマリー（前年同期比）

- 売上収益は**115億円**の減収、事業利益は**178億円**の増益
- アラミドペーパー事業の譲渡等もあり中間利益は**525億円**

（億円）	25年度上期	26年度上期	差異
売上収益	4,510	4,396	-115
事業利益	130	308	+178
金融収益および費用	▲ 39	▲ 16	+23
非経常項目	▲ 648	403	+1,051
その他	7	▲170	-178
親会社の所有者に帰属する中間利益（損失）	▲548	525	+1,074
ROIC *1	2.6%	6.4%	+3.8%

PL換算レート	円／米ドル	146	159
	円／ユーロ	168	184
原油(Dubai)価格（米ドル／バレル）		69	95
欧州天然ガス価格（ユーロ／MWh）		34	55

*1 ROIC：税引後事業利益÷期首・期末平均投下資本にて算出 （投下資本=資本+有利子負債） （年換算後）

実績サマリー（前年同期比） | セグメント別

- 売上収益は、アパレル＆インダストリーズやエレクトロニクス＆エナジーで増収も、複合成形材料 北米事業の譲渡等により全体としては**115億円**の減収
- 事業利益は、スペシャリティマテリアルズでの構造改革効果や操業度改善、エレクトロニクス＆エナジーでの販売量増加や在庫受払差を含むスプレッド改善等により**178億円**の増益

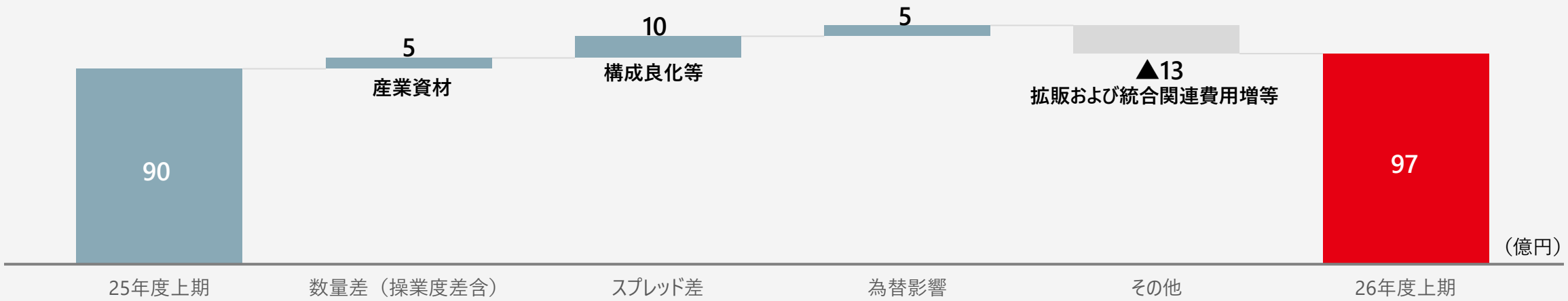
（億円）	売上収益				事業利益			
	25年度上期	26年度上期	差異	増減率	25年度上期	26年度上期	差異	増減率
アパレル＆インダストリーズ	1,704	1,852	+148	+8.7%	90	97	+7	+7.8%
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	684	638	-45	-6.6%	71	71	+1	+0.8%
エレクトロニクス＆エナジー	756	899	+143	+18.9%	99	168	+70	+70.7%
スペシャリティマテリアルズ	1,251	921	-330	-26.4%	▲ 62	58	+120	-
その他	116	85	-31	-26.3%	▲ 11	▲ 32	-21*1	-
消去又は全社	-	-	-	-	▲ 55	▲ 53	+2	-
合計	4,510	4,396	✓ **-115**	-2.5%	130	308	✓ **+178**	+136.4%

*1 アラミドペーパー事業の除外による影響

セグメント別事業利益増減分析（前年同期比） | アパレル＆インダストリーズ

売上収益 1,852億円（前年同期比：+148億円）　**事業利益** 97億円（前年同期比：+7億円）

●産業資材・衣料繊維の各用途で堅調な販売が継続



増加（+）	• **販売量増加** 産業資材：人工皮革、各種フィルター向けポリエステル短繊維、生活雑貨 衣料繊維：北米や中国向けテキスタイル・衣料品 • **販売構成良化** • **原燃料価格や委託加工費上昇もスプレッドは維持**
減少（−）	• **拡販費用および労務費増加等** • **旭化成アドバンスとの統合関連費用等**

セグメント別事業利益増減分析（前年同期比）｜ ヘルスケア＆ライフソリューションズ

売上収益 **638億円**（前年同期比：▲45億円）　**事業利益** **71億円**（前年同期比：+1億円）

- CPAPレンタル台数および希少疾病用医薬品の販売量増加
- 医薬品ビジネスの絞り込みが進捗（医薬品7製品の譲渡案件は7月末にクロージング完了）

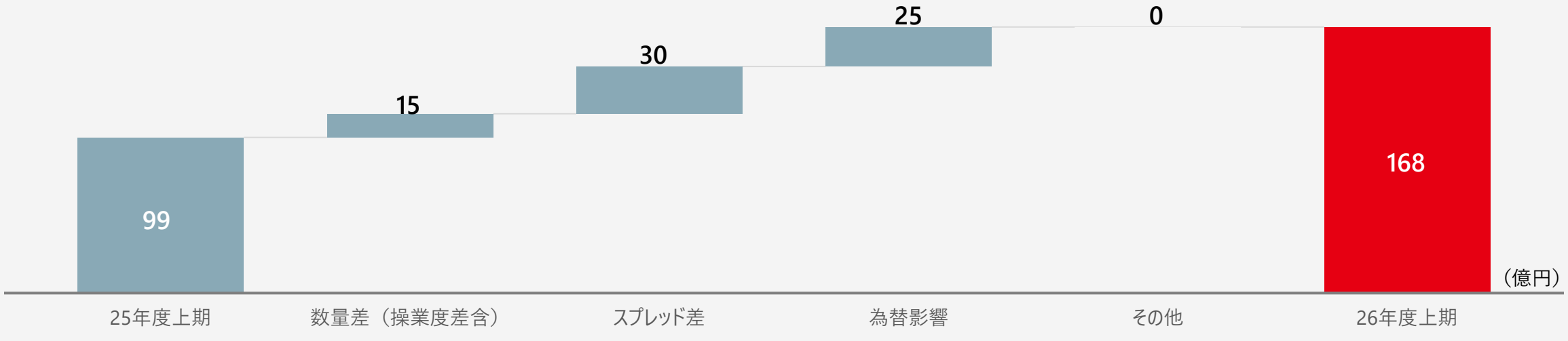


増加（＋）	• **CPAPレンタル台数増加** • **希少疾病用医薬品の販売量増加** 副甲状腺機能低下症治療剤 ヨビパス等
減少（－）	• **医薬品（希少疾患・難病領域を除く）の絞り込み影響　※糖尿病治療剤販売権の減損影響を含む** 薬価改定影響や販売終了に伴う数量減少等

セグメント別事業利益増減分析（前年同期比） | エレクトロニクス＆エナジー

売上収益 **899億円**（前年同期比：+143億円）　**事業利益** **168億円**（前年同期比：+70億円）

- 各用途における安定需要を背景に、販売量は堅調に推移
- 原燃料価格上昇を受けた価格改定や在庫受払差により、スプレッドが改善



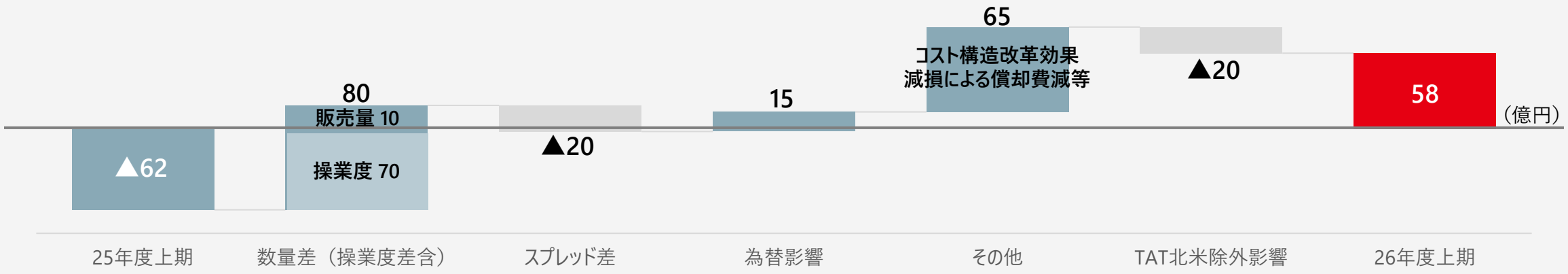
増加（＋）

- **販売量堅調**
  樹脂、電池部材、メンブレン（主にフォトレジストフィルター用途）
- **原燃料価格上昇に伴う販売価格改定、在庫受払差**
  原燃料上昇影響は、3Q以降に一部繰り延べ
- **為替影響**

セグメント別事業利益増減分析（前年同期比） | スペシャリティマテリアルズ

売上収益 **921億円**（前年同期比：▲330億円）　**事業利益** **58億円**（前年同期比：+120億円）

- コスト構造改革は計画通り順調に進捗
- アラミド繊維は操業度改善や減価償却費の減少等、炭素繊維は航空機用途の増加や為替影響等により増益



	全体	アラミド繊維	炭素繊維（複合成形材料含む）
増加（＋）	• コスト構造改革 • 減損による償却費減少	• 操業度改善 25年度大型定修影響の解消	• 航空機用途の増加に伴う販売構成改善 • 為替影響
減少（－）	• 原燃料価格上昇		• 複合成形材料 北米事業の除外影響

金融収益および費用、非経常項目（前年同期比）

金融収益および費用

●有利子負債の返済により支払利息減少

（億円）	25年度上期	26年度上期	差異
受取利息	15	16	+1
受取配当金	5	7	+1
デリバティブ評価益	-	3	+3
その他	3	1	-2
金融収益　計	24	27	+3
支払利息	▲38	▲31	✓ +7
為替差損	▲21	▲10	+11
デリバティブ評価損	▲1	-	+1
その他	▲3	▲2	+1
金融費用　計	▲62	▲43	+19
金融収益および費用　計	▲39	▲16	✓ +23

※ 益プラス表示、損マイナス表示

非経常項目

●アラミドペーパー事業の譲渡による関係会社株式売却益計上

●早期退職制度および構造改革に伴う特別退職金引当

（億円）	25年度上期	26年度上期	差異
固定資産売却益	19	85*3	+67
関係会社株式売却益	-	✓ 455	+455
固定資産処分損	▲ 4	▲ 6	-2
減損損失	▲522*1	▲ 21	+502
関係会社株式売却損	▲ 111*2	-	+111
特別退職金	▲23	✓ ▲ 106	-83
その他	▲5	▲ 4	+1
非経常項目　計	▲648	403	+1,051

*1 アラミド事業等の減損
*2 複合成形材料 北米事業の株式売却損
*3 非事業用資産（遊休地）等の売却

財政状況（前年度末比）

●総資産は前年度末比増加

アラミドペーパー事業の譲渡によりD/Eレシオは前期末から改善

（億円）	26年3月末	26年9月末	差異	内 為替換算影響
総資産	9,201	9,290	+89	-33
負債	5,515	5,051	-464	-20
(内 有利子負債)	3,364	2,910	-454	-17
資本	3,686	4,238	+552	-
D/Eレシオ	0.92	0.69	-0.23	-
D/Eレシオ（資本性調整後）*1	0.78	0.58	-0.20	-

BS換算レート	円／米ドル	160	157
	円／ユーロ	183	178

*1 劣後債資本性調整後のD/Eレシオ（2021年7月21日 劣後債600億円発行済）

キャッシュ・フローの状況（前年同期比）

●アラミドペーパー事業の譲渡により投資活動によるキャッシュ・フローが大幅に増加

（億円）	25年度上期	26年度上期	差異
営業活動	389	374	-15
投資活動	▲ 312	278	✓ +589
フリー・キャッシュ・フロー	77	651	+574
財務活動他	▲ 43	▲ 532	-489
現金及び現金同等物増減	34	119	+85

目次

1　2026年度第2四半期決算

2　2026年度業績見通し

3　参考資料

通期業績見通しサマリー（前回見通し比）

- 売上収益は**200億円**、事業利益は**100億円**、当期利益は**50億円**の上方修正
- 1株当たりの配当金は**年間50円**（中間25円決定、期末25円）を予定（前回見通しから変更なし）

（億円）	26年度前回見通し	26年度見通し	差異
売上収益	9,000	9,200	✓ +200
事業利益	300	400	✓ +100
親会社の所有者に帰属する当期利益	450	500	✓ +50
ROE	12%	13%	+1%
ROIC	3%	4%	+1%
D/Eレシオ（資本性調整後）*1	0.7	0.6	-0.1
1株当たり配当（円）	50	✓ 50	-

*1 劣後債資本性調整後のD/Eレシオ（2021年7月21日 劣後債 600億円発行済）

通期業績見通しサマリー（前回見通し比） | セグメント別

●主にエレクトロニクス＆エナジーの好調を反映し、売上収益**200億円**、事業利益**100億円**の上方修正

（億円）	売上収益			事業利益		
	26年度 前回見通し	26年度見通し	差異	26年度 前回見通し	26年度見通し	差異
アパレル＆インダストリーズ	4,200	4,200	-	190	200	+10
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	1,100	1,200	+100	100	110	+10
エレクトロニクス＆エナジー	1,600	1,700	+100	150	220	+70
スペシャリティマテリアルズ	1,900	1,900	-	30	40	+10
その他	200	200	-	▲ 50	▲ 50	-
消去又は全社	-	-	-	▲ 120	▲ 120	-
合計	9,000	9,200	+200	300	400	+100

差異要因

【アパレル＆インダストリーズ】
(＋) 旭化成アドバンスとの統合効果等

【ヘルスケア＆ライフソリューションズ】
(＋) CPAPのレンタル台数増加等

【エレクトロニクス＆エナジー】
(＋) 堅調な販売、為替影響等

【スペシャリティマテリアルズ】
(＋) 航空機用途での販売増
　　コスト構造改革効果等

通期業績見通しサマリー（前年度比）

- 売上収益は**468億円**の増収、事業利益は**142億円**の増益、当期利益は**1,380億円**の増益
- 1株当たりの配当金は**年間50円**（中間25円決定、期末25円）を予定（前年度から変更なし）

（億円）	25年度実績	26年度見通し	差異
売上収益	8,732	9,200	✓ +468
事業利益	258	400	✓ +142
親会社の所有者に帰属する当期利益（損失）	▲ 880	500	✓ +1,380
ROE	-22.1%	13%	+35%
ROIC	2.6%	4%	+1%
D/Eレシオ（資本性調整後）*1	0.78	0.6	-0.2
1株当たり配当（円）	50	✓ 50	-
通期平均為替レート 円／米ドル	151	157	
通期平均為替レート 円／ユーロ	175	183	

*1 劣後債資本性調整後のD/Eレシオ（2021年7月21日 劣後債 600億円発行済）

通期業績見通しサマリー（前年度比） | セグメント別

- 売上収益は、ヘルスケア＆ライフソリューションズにおける医薬品ビジネスの絞り込みによる減収を
  アパレル＆インダストリーズの経営統合効果やエレクトロニクス＆エナジーの堅調な販売等が上回り、**468億円**の増収
- 事業利益は**142億円**の増益

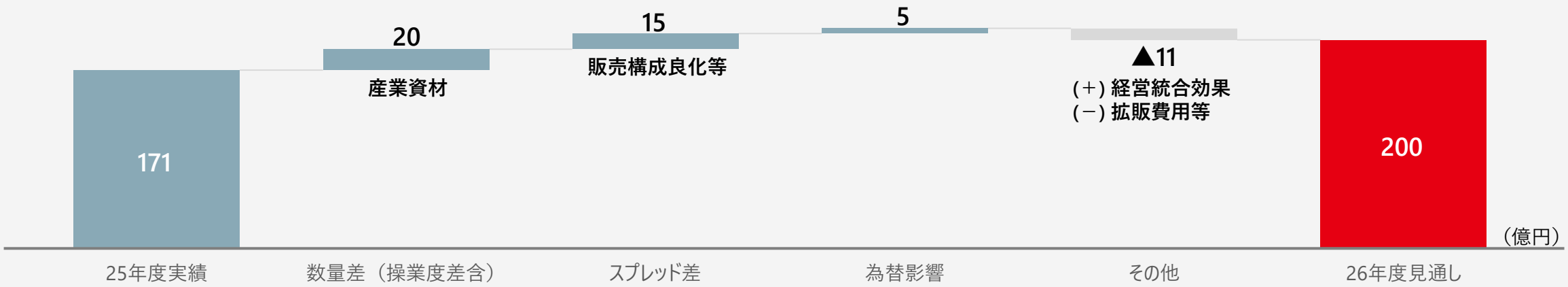
（億円）	売上収益			事業利益			ROIC		
	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	28年度目標
アパレル＆インダストリーズ	3,501	4,200	+699	171	200	+29	8%	8%	8%
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	1,386	1,200	-186	134	110	-24	7%	6%	12%
エレクトロニクス＆エナジー	1,499	1,700	+201	189	220	+31	16%	16%	16%
スペシャリティマテリアルズ*1	2,128	1,900	-228	▲ 90	40	+130	-3%	1%	6%
その他	219	200	-19	▲ 35	▲ 50	-15	-	-	-
消去又は全社	-	-	-	▲ 111	▲ 120	-9	-	-	-
合計	8,732	9,200	✓ +468	258	400	✓ +142	2.6%	4%	5%

*1 2025年度実績は複合成形材料 北米事業含む（25年7月1日に譲渡完了）

セグメント別事業利益増減分析（前年度比） | アパレル＆インダストリーズ

売上収益 **4,200億円**（前年度比：+699億円）　**事業利益** **200億円**（前年度比：+29億円）

- 旭化成アドバンスとの経営統合に関する手続きが完了し、2026年10月1日付で「TAフロンティア」として始動
- 産業資材・衣料繊維の各用途で販売堅調。下期より段階的に経営統合効果の発現を見込む



増加（＋）	• **販売量増加** 産業資材：人工皮革、各種フィルター向けポリエステル短繊維、生活雑貨 衣料繊維：北米や中国向けテキスタイル・衣料品 • **販売構成良化** • **原燃料価格や委託加工費上昇もスプレッドは維持** • **旭化成アドバンスとの統合効果**
減少（－）	• **拡販費用および労務費増加等**

セグメント別事業利益増減分析（前年度比）｜ヘルスケア＆ライフソリューションズ

売上収益 1,200億円（前年度比：▲186億円）　**事業利益** 110億円（前年度比：▲24億円）

●CPAPレンタル台数増加や希少疾病用医薬品の販売量増加も、医薬品ビジネスの絞り込みにより減益

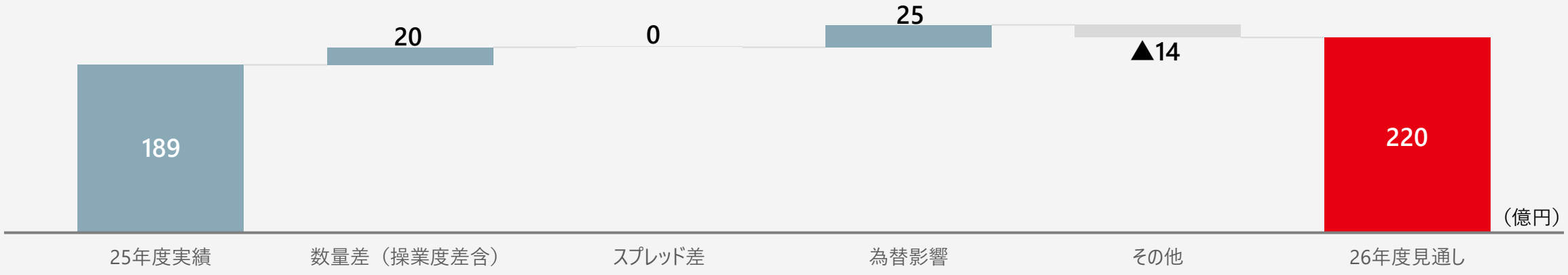


増加（＋）	• **CPAPレンタル台数増加** • **希少疾病用医薬品の販売量増加** 副甲状腺機能低下症治療剤 ヨビパス等
減少（－）	• **医薬品（希少疾患・難病領域を除く）の絞り込み影響　※糖尿病治療剤販売権の減損影響を含む** 薬価改定影響や販売終了に伴う数量減少等

セグメント別事業利益増減分析（前年度比） | エレクトロニクス＆エナジー

売上収益 **1,700億円**（前年度比：+201億円）　**事業利益** **220億円**（前年度比：+31億円）

●特許供与収入の剥落等はあるものの、堅調な販売と為替影響により増益を見込む



増加（＋）	• **販売堅調** 樹脂、電池部材、メンブレン（主にフォトレジストフィルター用途） • **為替影響**
減少（－）	• **セパレータ特許供与収入の剥落 等**

セグメント別事業利益増減分析（前年度比） | スペシャリティマテリアルズ

売上収益 1,900億円（前年度比：▲228億円）　**事業利益** 40億円（前年度比：+130億円）

- 安定的な収益基盤を確立するため、コスト構造改革を着実に推進
- アラミド繊維は操業度の改善と減損による償却費の減少、炭素繊維は航空機用途の販売量増加により増益



	全体	アラミド繊維 ↗	炭素繊維（複合成形材料含む）↗
増加（+）	• コスト構造改革 • 減損による償却費減少	• 操業度改善 25年度大型定修影響の解消 • 販売価格改定	• 航空機用途の増加に伴う販売構成改善
減少（−）	• 原燃料価格上昇	• 為替影響	• 複合成形材料 北米事業の除外影響

目次

1　2026年度第2四半期決算

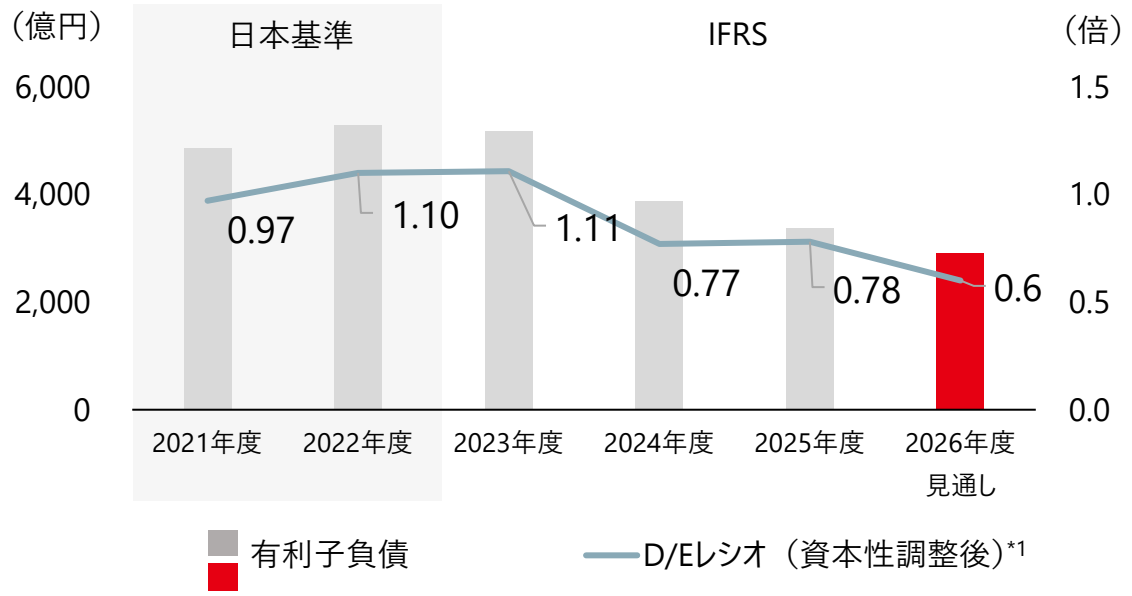
2　2026年度業績見通し

3　参考資料

2026年度配当見通し

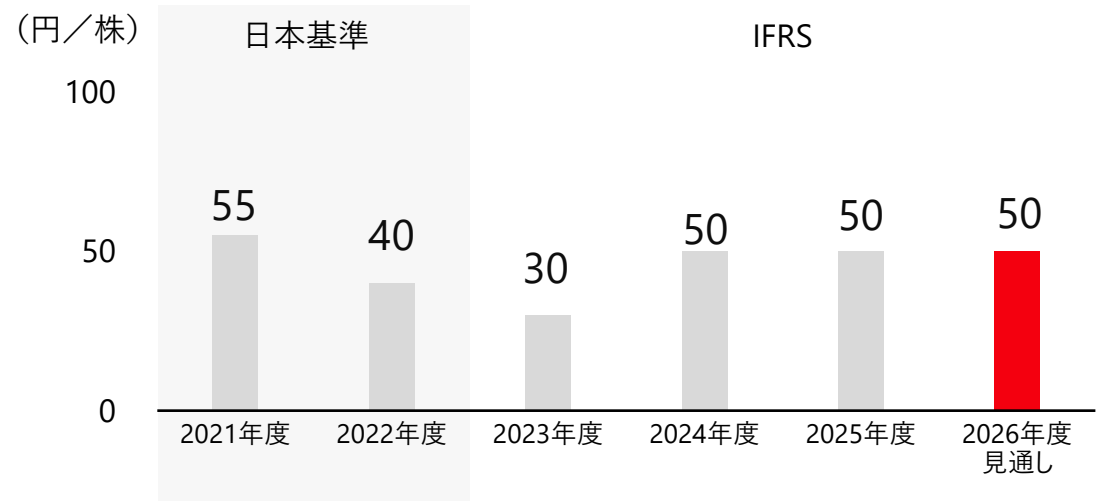
●安定配当を軸に2026年度は1株あたり50円を予定（中間25円決定、期末25円）

有利子負債・D/Eレシオ推移



*1 劣後債資本性調整後のD/Eレシオ（2021年7月21日 劣後債 600億円発行済）

1株当たり配当金推移



前提｜当社の主要ターゲット市場の動向（2026年度）

アパレル＆インダストリーズ：A&I　ヘルスケア＆ライフソリューションズ：H&L
エレクトロニクス＆エナジー：E&E　スペシャリティマテリアルズ：S/M

市場	関連事業	マクロ環境
アパレル	A&I	国内需要は天候不順の影響でやや減速基調 米国・中国はスポーツ・アウトドア用途を中心に堅調に推移
インフラ	A&I S/M	各種フィルター（工業用、浄水用）の需要は堅調に推移 次世代エネルギーインフラを支える海底電力ケーブル市場は中長期的に拡大見込み
ヘルスケア	H&L	在宅医療は、患者ニーズ増大が継続 （睡眠時無呼吸症候群の国内潜在患者数は900万人以上※）
電池部材・ 半導体関連	E&E	ハイエンドスマートフォンの需要は堅調に推移 高機能半導体分野は、AIの伸長により需要が急速に拡大
自動車	A&I E&E S/M	欧州は低成長が継続 中国は地場メーカーが牽引し、全般的に堅調も、成長の安定化は不透明 日本は前年度から緩やかな回復が見られるものの一部で在庫調整が継続
航空機	S/M	サプライチェーン上での調達制約は段階的に解消し、主要航空機メーカーの生産機数は前年を上回る水準 市場は中長期で成長見通し

※参考：Benjafield AV, et al: Lancet Respir Med 2019; 7(8): 687-698

定常的な損益影響要因

セグメント	主な要因
アパレル＆インダストリーズ	• 衣料関係は2Q～3Qが秋冬物、4Qが春物シーズン
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	• 4Qに経費集中傾向
エレクトロニクス＆エナジー	• 樹脂は毎年2Q、3Qに定修 • 電池部材関連の出荷は上期に集中
スペシャリティマテリアルズ	• アラミドの大型定修は3年に一度（2025年度1Qに実施。次回は2028年度1Qを予定）

2026年度第2四半期決算　セグメント別まとめ[前年同期比]

（億円）	合計				アパレル＆インダストリーズ				ヘルスケア＆ライフソリューションズ			
	25年度上期	26年度上期	差異	増減率	25年度上期	26年度上期	差異	増減率	25年度上期	26年度上期	差異	増減率
売上収益	4,510	4,396	-115	-2.5%	1,704	1,852	+148	+8.7%	684	638	-45	-6.6%
EBITDA	444	559	+115	+25.9%	131	133	+2	+1.7%	196	172	-24	-12.1%
減価償却費	314	251	-63	-20.1%	41	37	-5	-11.3%	125	101	-24	-19.5%
事業利益	130	308	+178	+136.4%	90	97	+7	+7.8%	71	71	+1	+0.8%
ROIC	2.6%	6.4%	+3.8%	-	8%	8%	+0%	-	6%	9%	+2%	-

	エレクトロニクス＆エナジー				スペシャリティマテリアルズ				その他			
	25年度上期	26年度上期	差異	増減率	25年度上期	26年度上期	差異	増減率	25年度上期	26年度上期	差異	増減率
売上収益	756	899	+143	+18.9%	1,251	921	-330	-26.4%	116	85	-31	-26.3%
EBITDA	124	195	+71	+57.7%	33	117	+83	+250.1%	15	▲5	-20	-
減価償却費	25	27	+2	+6.6%	96	59	-37	-38.3%	26	27	+1	+3.7%
事業利益	99	168	+70	+70.7%	▲62	58	+120	-	▲11	▲32	-21	-
ROIC	18%	26%	+8%	-	-6%	4%	+10%	-	-	-	-	-

2026年度第2四半期決算　セグメント別四半期推移[前年同期比、前四半期比]

（億円）	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 年間	26年度 1Q	26年度 2Q	差異 26/2Q -25/2Q	差異 26/2Q -26/1Q
売上収益									
アパレル＆インダストリーズ	821	883	882	915	3,501	917	935	+53	+18
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	338	345	374	328	1,386	329	309	-36	-21
エレクトロニクス＆エナジー	366	390	377	366	1,499	453	446	+57	-6
スペシャリティマテリアルズ	836	415	408	469	2,128	479	441	+26	-38
その他	69	47	47	56	219	41	44	-2	+4
合計	2,431	2,079	2,088	2,133	8,732	2,219	2,176	+97	-43
事業利益									
アパレル＆インダストリーズ	41	49	43	39	171	48	49	+0	+1
ヘルスケア＆ライフソリューションズ	40	31	59	5	134	46	25	-5	-20
エレクトロニクス＆エナジー	51	48	51	39	189	85	83	+35	-3
スペシャリティマテリアルズ	▲ 18	▲ 45	▲ 2	▲ 25	▲ 90	▲ 10	68	+113	+78
その他	▲ 3	▲ 7	▲ 16	▲ 9	▲ 35	▲ 18	▲ 14	-6	+4
消去又は全社	▲ 32	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 111	▲ 28	▲ 26	-3	+2
合計	78	52	108	20	258	123	185	+133	+62

2026年度第2四半期決算　連結損益計算書[四半期推移]

（億円）	25年度 1Q	2Q	3Q	4Q	年間	26年度 1Q	2Q
売上収益	2,431	2,079	2,088	2,133	8,732	2,219	2,176
売上原価	▲ 1,872	▲ 1,993	▲ 1,569	▲ 1,678	▲ 7,112	▲ 1,633	▲ 1,558
売上総利益	559	86	519	455	1,620	586	619
販売費および一般管理費	▲ 526	▲ 543	▲ 518	▲ 727	▲ 2,313	▲ 489	▲ 554
その他の収益および費用	▲ 10	▲ 106	2	102	▲ 14	502	44
営業利益	23	▲ 564	3	▲ 169	▲ 707	600	108
金融収益および費用	▲ 35	▲ 4	▲ 7	▲ 8	▲ 53	▲ 4	▲ 12
持分法による投資損益	13	9	2	▲ 5	20	3	1
税引前四半期利益	1	▲ 558	▲ 1	▲ 182	▲ 741	598	98
法人所得税	▲ 6	17	▲ 41	▲ 108	▲ 139	▲ 148	▲ 23
非継続事業からの四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
四半期利益	▲ 6	▲ 542	▲ 42	▲ 290	▲ 879	450	74
親会社の所有者に帰属する四半期利益	▲ 7	▲ 541	▲ 41	▲ 290	▲ 880	451	74
非支配分に帰属する四半期利益	2	▲ 1	▲ 0	0	1	▲ 1	0
営業利益	23	▲ 564	3	▲ 169	▲ 707	600	108
持分法による投資損益[*1]	14	10	3	▲ 0	27	1	2
非経常的な要因による損益	42	606	101	189	938	▲ 478	75
事業利益	78	52	108	20	258	123	185
設備投資[*2]	199	127	122	148	596	115	104
減価償却費	153	161	148	142	603	124	127
研究開発費[*3]	66	66	65	78	275	65	68

*1 非経常的な要因により発生した損益を除いた額
*2 設備投資には無形資産の取得（M&Aは除く）を含む
*3 2025年度は非経常項目（減損影響等）を除く

2026年度第2四半期決算　連結財政状態計算書[四半期推移]

（億円）	25年度 6月末	25年度 9月末	25年度 12月末	25年度 3月末	26年度 6月末	26年度 9月末
資産						
流動資産	6,641	5,497	5,732	5,384	5,573	5,396
非流動資産	4,810	4,182	4,164	3,857	3,929	3,894
合計	11,451	9,680	9,896	9,242	9,502	9,290
負債・資本						
負債	7,090	5,826	5,984	5,555	5,303	5,051
(内 有利子負債)	4,922	3,867	3,883	3,364	3,252	2,910
資本	4,361	3,854	3,912	3,686	4,199	4,238
合計	11,451	9,680	9,896	9,242	9,502	9,290

2026年度第2四半期決算　総資産内訳[前年度末比]

（億円）	26年3月末	26年9月末	差異
総資産	9,201	9,290	+89
現金及び現金同等物	1,045	1,164	+119
営業債権	1,674	1,687	+13
棚卸資産	2,088	2,204	+115
有形固定資産及び使用権資産	2,373	2,315	-57
のれん及び無形固定資産	589	593	+4
売却目的で保有する資産	151	63	-87
その他	1,282	1,264	-18

2026年度業績見通し　セグメント別まとめ[前年度比]

（億円）	合計			アパレル＆インダストリーズ			ヘルスケア＆ライフソリューションズ		
	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	差異
売上収益	8,732	9,200	+468	3,501	4,200	+699	1,386	1,200	-186
EBITDA	861	930	+69	249	280	+32	392	315	-77
減価償却費	603	530	-73	78	80	+2	257	205	-52
事業利益	258	400	+142	171	200	+29	134	110	-24
ROIC	2.6%	4%	+1%	8%	8%	+0%	7%	6%	-1%

	エレクトロニクス＆エナジー			スペシャリティマテリアルズ			その他		
	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	差異	25年度実績	26年度見通し	差異
売上収益	1,499	1,700	+201	2,128	1,900	-228	219	200	-19
EBITDA	240	270	+30	75	180	+105	▲ 7	▲ 15	-8
減価償却費	51	50	-1	165	140	-25	29	35	+6
事業利益	189	220	+31	▲ 90	40	+130	▲ 35	▲ 50	-15
ROIC	16%	16%	-0%	-3%	1%	+4%	-	-	-

主要経営指標推移

	日本基準			IFRS			
	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 見通し
ROE *1	5.5%	-4.1%	2.4%	-2.9%	6.7%	-22.1%	13%
営業利益ROIC *2	5.5%	1.6%	1.6%	-	-	-	-
ROIC *3	-	-	-	1.8%	2.6%	2.6%	4%
EBITDA *4（億円）	1,130	878	924	984	982	861	930
基本的１株当たり当期利益 *5（円）	120.6	▲ 92.0	55.1	▲ 60.9	147.1	▲ 456.3	259.0
１株当たり配当金（円）	55	40	30	30	50	50	50
フリー・キャッシュ・フロー*6（億円）	▲ 1,087	27	234	288	1,224	597	700
設備投資*7（億円）	2,008	625	669	774	599	596	650
減価償却費*6（億円）	688	749	789	780	710	603	530
研究開発費*8（億円）	333	319	426	327	309	275	280
総資産（億円）	12,076	12,424	12,510	12,266	10,613	9,201	9,800
有利子負債（億円）	4,852	5,294	4,989	5,169	3,871	3,364	2,900
D/Eレシオ*9	1.10	1.25	1.10	1.26	0.90	0.92	0.7
D/Eレシオ（資本性調整後）*10	0.97	1.10	0.97	1.11	0.77	0.78	0.6
親会社所有者帰属持分比率*11	36.4%	34.2%	36.3%	33.4%	40.6%	39.6%	42%

*1 日本基準：「親会社株主に帰属する当期純利益÷期首・期末平均自己資本」にて算出
IFRS：「親会社の所有者に帰属する当期利益÷期首・期末平均親会社の所有者に帰属する持分」にて算出
2 「営業利益÷期首・期末平均投下資本」にて算出 （*投下資本 = 純資産＋有利子負債－現金および預金）
*3 「税引後事業利益÷期首・期末平均投下資本」にて算出（投下資本＝資本＋有利子負債）
*4 日本基準：「営業利益＋減価償却費（のれんを含む） 」にて算出
IFRS：「事業利益＋減価償却費」にて算出
*5 日本基準：1株当たり当期純利益
*6 24年度まではIT事業含む
*7 設備投資には無形資産の取得（M&Aは除く）を含む
（24年度まではIT事業含む）
*8 2025年度は非経常項目（減損影響等）を除く
*9 日本基準：「有利子負債÷自己資本」にて算出（グロス表示）
IFRS：「有利子負債÷親会社の所有者に帰属する持分」にて算出（グロス表示）
*10 劣後債資本性調整後のD/Eレシオ（2021年7月21日 劣後債 600億円発行済）
*11 日本基準：自己資本比率

主要医薬品 国内売上高実績推移

（億円）

品名	薬効	25年度 1Q	2Q	3Q	4Q	計	26年度 1Q	2Q
糖尿病治療剤四剤合計		**48**	**46**	**48**	**36**	**178**	**35**	**32**
ネシーナ	2型糖尿病治療剤	23	22	23	16	85	13	13
イニシンク	2型糖尿病治療剤（配合剤）	16	15	15	13	59	14	14
リオベル	2型糖尿病治療剤（配合剤）	5	5	5	3	19	3	3
ザファテック	2型糖尿病治療剤	4	5	4	3	16	5	3
ソマチュリン*1	先端巨大症・下垂体性巨人症、甲状腺刺激ホルモン産生下垂体腫瘍、膵・消化管神経内分泌腫瘍治療剤	**16**	**17**	**19**	**15**	**66**	**18**	**18**
ゼオマイン*2	上肢痙縮、下肢痙縮、慢性流涎、痙性斜頸、眼瞼痙攣治療剤	**6**	**7**	**7**	**6**	**26**	**7**	**7**
ヨビパス	副甲状腺機能低下症治療剤	非開示					**2**	**2**
ムコソルバン	去痰剤	**2**	**2**	**3**	**2**	**10**	**2**	**2**

*1 ソマチュリン/*Somatuline* は Ipsen Pharma (仏) の登録商標です　*2 ゼオマイン/*Xeomin*は、Merz Pharma GmbH ＆Co. KGaA（独）の登録商標です

ESG外部評価

GPIFの以下ESG指数の構成銘柄に採用

FTSE JPX Blossom Japan Index

2026 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

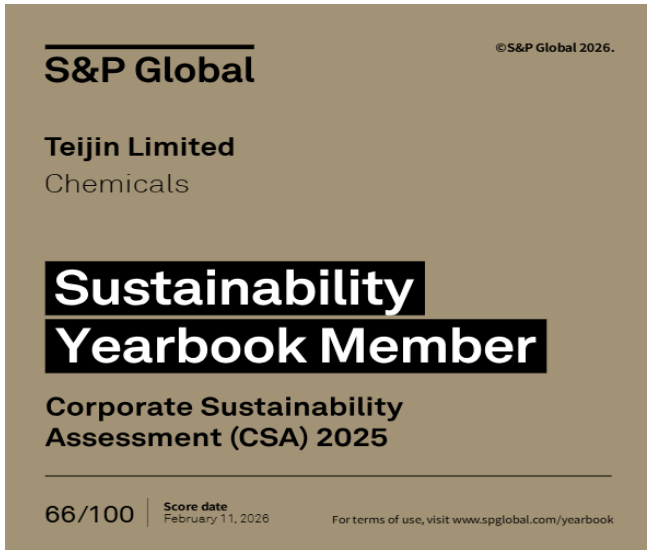
FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

2026 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

S&P/JPX Carbon Efficient Index

（注） 帝人株式会社のいずれかのMSCIインデックスへの組み入れ、ならびに本資料におけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社による帝人株式会社への後援、推奨または宣伝を意味するものではありません。MSCIインデックスはMSCIの独占的な財産です。MSCIならびにMSCIインデックスの名称およびロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標またはサービスマークです。

S&P Global Sustainability Yearbookへの掲載



SRI（社会的責任投資）インデックスへの組み入れ

FTSE4Good

SOMPOサステナビリティ・インデックスの構成銘柄に採用

2026 Sompo Sustainability Index

日経サステナブル総合調査 SDGs経営編において「★４」を獲得

NIKKEI SDGs 経営調査 2025 ★★★★

ESGへの取り組みが優れている企業として2つの国内プログラムに選定

健康経営優良法人

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

スポーツエールカンパニー（シルバー認定）

SPORTS YELL COMPANY 2026

本資料に関するご注意

記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。
医薬品、医療機器、再生医療等製品（開発中のものも含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的とするものではありません。

本資料は2026年11月5日11時30分に公表した弊社決算に基づくものです。